

新型コロナウイルス感染症患者さんの薬剤使用情報の

研究利用についてのお知らせ

この度、三重県立総合医療センター 薬剤部では、「COVID-19への薬剤の使用に対する薬剤師の関与についての検討」を実施することになりました。

この研究の目的は、新型コロナウイルス感染症と診断された患者さんの薬剤の使用状況や副作用の発現の有無等の臨床経過、それに及ぼす薬剤師の関与について検討することです。

この研究のため、西暦2020年3月から西暦2026年12月までに、当院で診療させていただいた方の調査を行います。対象となるのは新型コロナウイルス感染症患者さんで、調査項目は個人情報を含まない医学・薬学的な情報（年齢、性別、体重、臨床検査値等）のみです。患者様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査した情報は本研究責任者の下で厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学・薬学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

研究を実施するにあたり、研究者が公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けていることはありません。

また、ご自身の情報を研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この研究に関する資料をご覧になりたい場合、またはご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

西暦2021年8月

三重県立総合医療センター 薬剤部

研究責任者：佐々木 貴之

研究分担者：中園 裕利華、福本 真己

連絡先：059-345-2321(代表) (内線：2186)